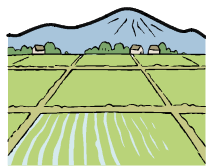


みなみっ子



学校だより 1月号

筑前町立三並小学校

平成30年1月9日(火)

文責 校長 二又 稔和

☆ 新しい年を迎えました!!



「新年、明けまして、おめでとうございます」

平成30年(2018年)を迎えました。旧年中は、三並小学校の学校教育にご理解とご協力をいただきありがとうございました。本年も職員一同力を合わせ「みなみっ子」の育成に、努力してまいりますので、これまで同様お力添えをいただきたいと思います。

さて、昨年世の中では、いろいろな事件や事故が起こり、大変な1年でした。特に身近な出来事として、九州北部豪雨による災害がありました。1日も早い復興を願うばかりです。毎年東峰学園と交流を行っていますが、今年も上級生を中心に交流を行いました。お礼のメッセージなどをいただき、東峰も少しずつ元気を取り戻しているそうです。

始業式で、元気な子ども達の姿を見ることができました。2学期の終業式に冬休みにやることとして、3つの約束をしました。1つ目は、「命を大切にする」ことです。交通事故などに気を付けること。2つ目は、「元気に過ごす」規則正しい生活を心がけ、生活のリズムを大切にしてお過ごし。3つ目は、「家の手伝いをする」家庭の一員としての自覚をもち、自分から進んでお手伝いをするです。始業式の時、児童に聞きましたが、多くの子ども達がお手伝いできたと言っていました。日頃から、そういった家庭での役割をもたせることは、とても重要なことだと思います。そして、親として素直にほめることも大切です。子ども達は新たな1年ということで、何かにチャレンジしたいという思いも湧いてくるころです。どちらにせよ、子ども達には日頃から「夢は力なり」「継続は力なり」と言い続けています。学習も習慣づけてコツコツと積み上げることが大切ですし、他のことも継続して、結果が見えるまであきらめずに取り組むことが必要です。子ども達にも引き続き、続けることの大切さを伝えていきたいと思っています。ご家庭でも家庭学習や家事手伝い等の続ける大切さをご指導いただきたいと思います。

☆ 「終わりよければ、すべてよし」の三学期に!!

いよいよ本日より、平成30年度を締めくくる3学期がスタートしました。「1年の計は元旦にあり」ということで、充実した1年になるように目標を立てて、1、2学期でやれたこと、やれなかったことを整理して、スタートさせるように話をしています。学校生活では今年もお互いのよさを伸ばし合いながら「学び合い」でお互いを高め合っていくことの大切さを伝えていきます。また、6年生にとっては、小学校最後の学期です。中学校で学ぶ準備のために、今以上に物事を深く考えて行動することが求められます。中学校は教科担任制なので、自分で進んで考えたり、行動したりする場面が多くなります。そんな時、人生の先輩として積極的にアドバイスを行っていただきたいと思います。

下級生にも6年生から学べる場所は今のうちに、特に5年生には次のリーダーとしての心構えや行動に責任が持てるよう頑張ってもらいたいと話しました。